

印刷(40)	基準値	2023 12/17	2023 12/19	2023 12/20	2023 12/22	2024 01/12	2024 01/19	2024 01/23	2025 07/10
コロナ抗体N定性(RCC-N)	--	① -	② -						
判定(RCC-N)	--	▲ (+)	▲ (+)						
COI(RCC-N)	0.0-0.9	▲ 1.0	▲ 0.5						
コロナ抗体S定量(RCC-S)	--	-	-						
判定(RCC-S)	--	▲ (+)	▲ (+)						
定量値(RCC-S)(U/ML)	0.0-0.7	▲ 4360.0	▲ 640.0						
コロナ抗体N定性(FFP-N)	--	-		-					
判定(FFP-N)	--	③ (-)		④ (-)					
COI(FFP-N)	0.0-0.9	0.1		0.1					
コロナ抗体S定量(FFP-S)	--	-		-					
判定(FFP-S)	--	(-)		▲ (+)					
定量値(FFP-S)(U/ML)	0.0-0.7	LT0.4		▲ 17000					
コロナ抗体N定性(PC-LR-N)	--				⑤ -				
判定(PC-LR-N)	--				▲ (+)				
COI(PC-LR-N)	0.0-0.9				▲ 6.5				
コロナ抗体S定量(PC-LR-S)	--				-				
判定(PC-LR-S)	--				▲ (+)				
定量値(PC-LR-S)(U/ML)	0.0-0.7				▲ 8530.0				
コロナ抗体N定性(献血ウエイ-N)	--					⑥ -			
判定(献血ウエイ-N)	--					▲ (+)			
COI(献血ウエイ-N)	0.0-0.9					▲ 5.1			
コロナ抗体S定量(献血ウエイ-S)	--					-			
判定(献血ウエイ-S)	--					▲ (+)			
定量値(献血ウエイ-S)(U/ML)	0.0-0.7					▲ 9830.0			
コロナ抗体N定性(ALB武田-N)	--						-		
判定(ALB武田-N)	--						⑦ (-)		
COI(ALB武田-N)	0.0-0.9						0.1		
コロナ抗体S定量(ALB武田-S)	--						-		
判定(ALB武田-S)	--						(-)		
定量値(ALB武田-S)(U/ML)	0.0-0.7						LT0.4		
コロナ抗体S定量(ALBその他-S)	--							⑧ -	
判定(ALBその他-S)	---							(-)	
定量値(ALBその他-S)(U/ML)	0.0-0.7							LT0.4	
コロナ抗体N定性(ラエンエック-N)	--					⑨ -			
判定(ラエンエック-N)	--					(-)			
COI(ラエンエック-N)	0.0-0.9					0.1			
コロナ抗体S定量(ラエンエック-S)	--					-			
判定(ラエンエック-S)	--					(-)			
定量値(ラエンエック-S)(U/ML)	0.0-0.7					LT0.4			
Ig-G(MG/DL)	820-1740		▽ 100	962	913	▽ LT50	▲ 10682	▽ LT50	

(医) 南長野クリニック (2026年07月31日) by RS_Base2

①～⑥は

すべて輸血製剤で、献血者毎に
作成された製品。」
RCCは濃厚赤血球 (MAP)
FFPは新鮮凍結血漿
PCは濃厚血小板

①や②はN陽性(既感染)
S陽性はワクチン接種
に感染後の赤血球と判断

③はN陰性(未感染)
S陰性(未接種)のFFP
④はN陰性(未感染)
S陽性(接種済み:多分3回以上)
のFFP

⑤はN陽性(感染)
S陽性(接種+感染)
の濃厚血小板

⑥はN陽性かつ
S陽性なので、
接種+感染者からの
γグロブリン製剤

⑦や⑧はNもSも陰性だが
血液からの分離方法で
抗体が分離された
だけかもしれない。
つまりスパイク蛋白は
存在する可能性はある

⑨のプラセンタ製剤は
塩酸処理しているので
スパイク蛋白も抗体も
失活していると思われ